

事業名	南海電鉄南海本線連続立体交差事業 (諏訪ノ森駅、浜寺公園駅付近)	事業区分	連続立体交差事業	事業主体	大阪府
起終点	自：大阪府堺市浜寺石津町中 至：大阪府堺市浜寺公園町	延長	2 km		

事業概要

本事業は南海電鉄南海本線の諏訪ノ森駅付近（2 km）を連続立体交差化し、踏切7箇所（うちボトルネック踏切6箇所）を除去するとともに道路交通の円滑化を図るものである。

事業の目的、必要性

連続立体交差事業にあわせ、諏訪ノ森駅等の駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を整備し、渋滞の解消と事故の防止を図るとともに、周辺のまちづくりを進め、地域の活性化・一体化を図るものである。

全体事業費	約430億円		計画交通量	17万台時/日	
費用便益比	B/C	総費用	総便益	基準年	
	2.3	172億円	396億円	平成15年	
		事業費：172億円	走行時間短縮便益：355億円		
		維持管理費：0億円	走行費用減少便益：41億円		
			踏切事故減少便益：0億円		

事業の効果等

- ・交通円滑化の推進（現道の踏切除却や都市計画道路などの都市基盤整備による交通円滑化）
- ・中心市街地の活性化（諏訪ノ森駅前広場整備等の中心市街地内での都市基盤の整備）
- ・鉄道による地域分断の解消（鉄道により一体的発展が阻害されている地区を解消）

関係する地方公共団体等の意見

大阪府の総合計画で鉄道の高架化の推進が位置付けられているとともに、大阪府と堺市より早期実現の要望を受けている。

事業概要図

